

DOJIN  
R18  
成人向け

♂ → ♀  
女体化

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



本当に女の子になる

暗示

本当に女の子になる

暗黒

「女の子になる暗示」というシヨリのハのバイトとして俺は派遣された。



は…はい!

あなたは私の指示に従うだけで大丈夫だから。

それじゃあ早速始めるわね。



女の子になりたくて仕方がない。

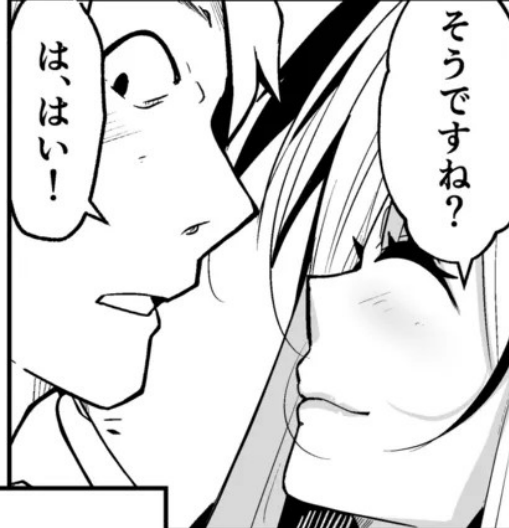
そして女の子になつていく自分に嬉しさが隠せない。



これからあなたは女の子になります。

そしてそれを心から望んでいる男の子。

望んでないけどな!



そうですね?

は、はい!

自分の人生を大きく変える事になろうとは…

自分の理想とする女の子の姿を。

じゃあ、目を閉じて想像なさい。

まさかこれが

俺が追っかけてる  
アイドル佐倉朔

まさに  
理想の女の子。

想像できた？

どんな子  
かしら？

ぱっちりした  
二重で  
笑顔が眩しくて  
かわいくて…

すっかり想像  
できた？

はい。

貴女は  
今思い描いた  
理想の女の子に  
なってるの。





一人称視点ってことか…。

では  
貴女から見た  
貴女の姿を想像  
してみなさい。

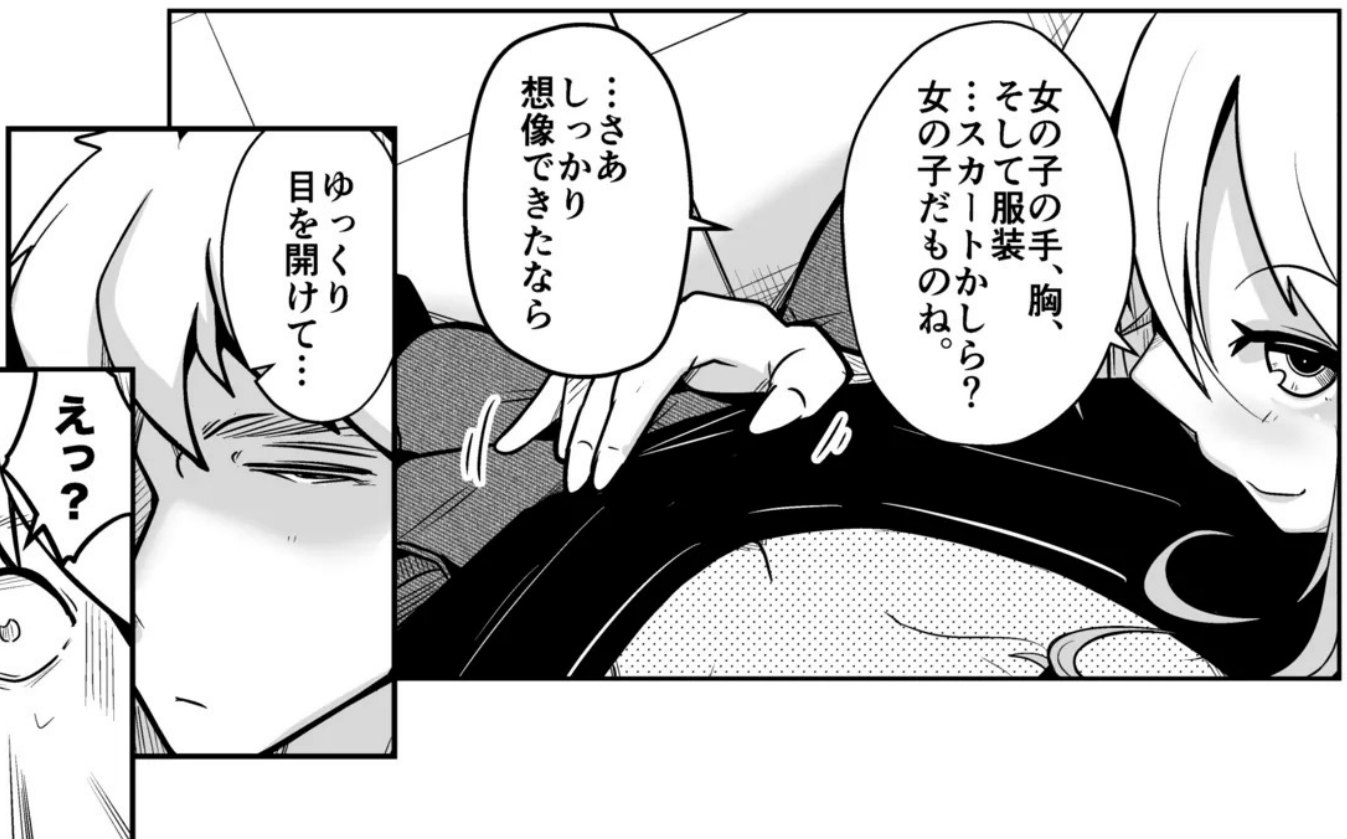
自分の顔は  
見えないはずよ。



そして下を見たら…  
何が見えるかしら？

前を向けば扉

右を見れば私。



女の子の手、胸、  
そして服装  
…スカートかしら？  
女の子だものね。

…さあ  
しっかり  
想像できたなら

ゆっくり  
目を開けて…

えっ？



なっ!?



ええ。  
今からこの  
ゴツゴツした手が  
こうですか?



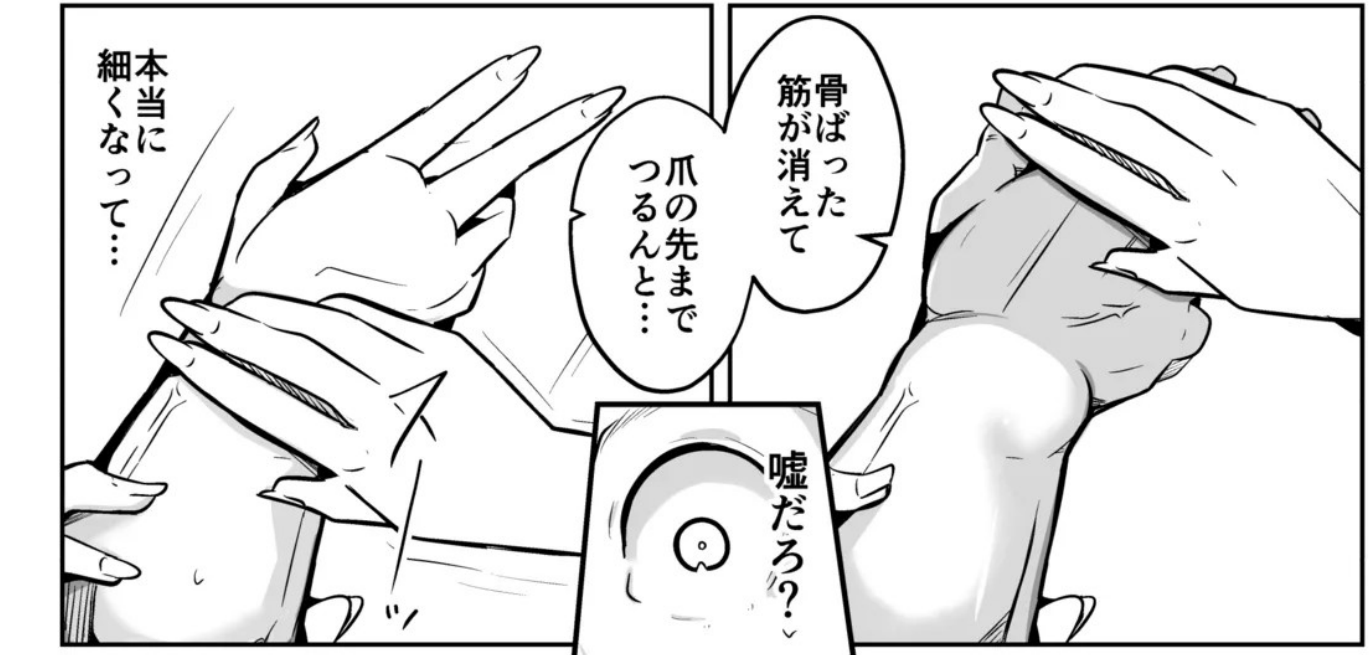
なんだ今のは?  
一瞬、俺が  
朔ちゃんに  
見えたらどうな?

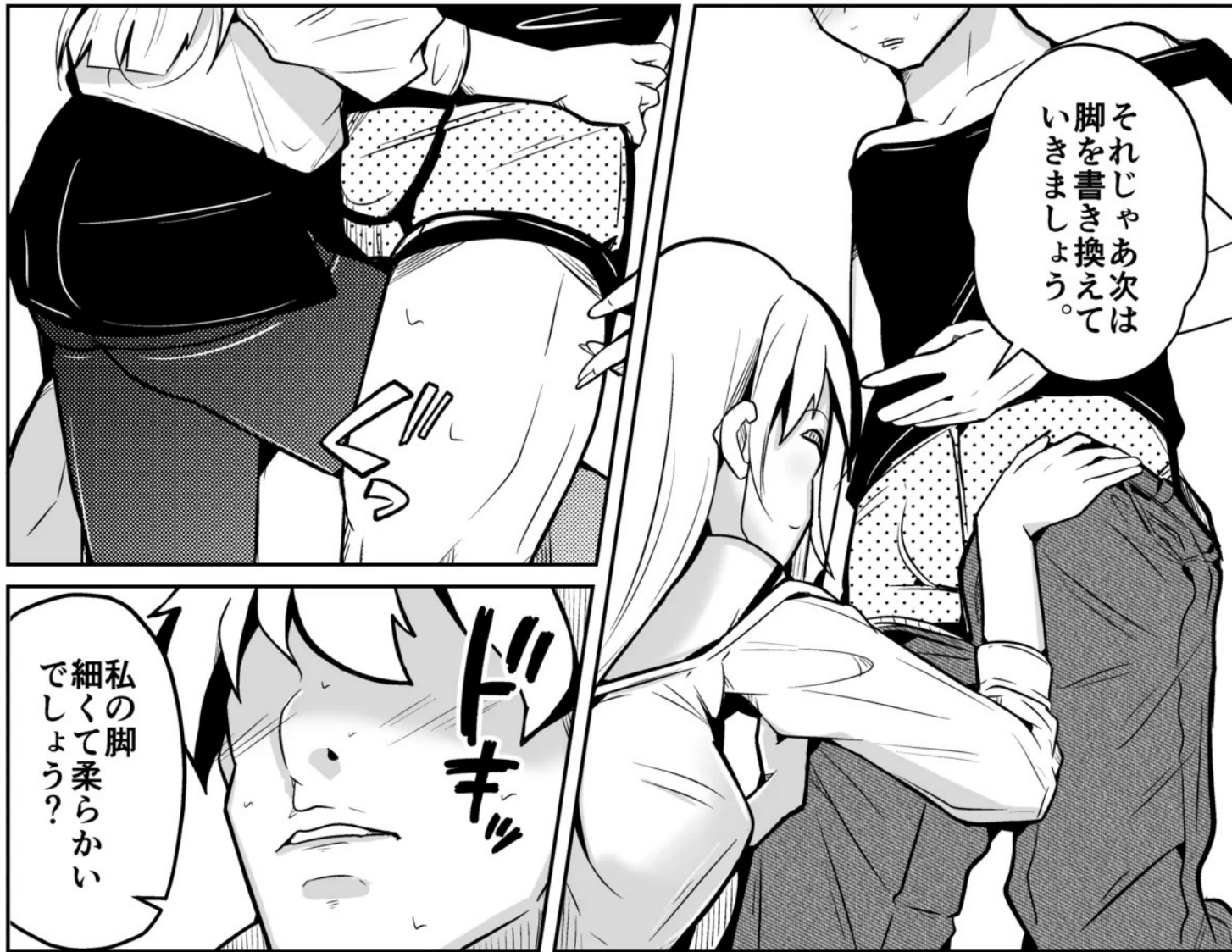


だんだんと細く  
女の子のようにな  
っていきわ。  
…はあ。



では  
手を前に。





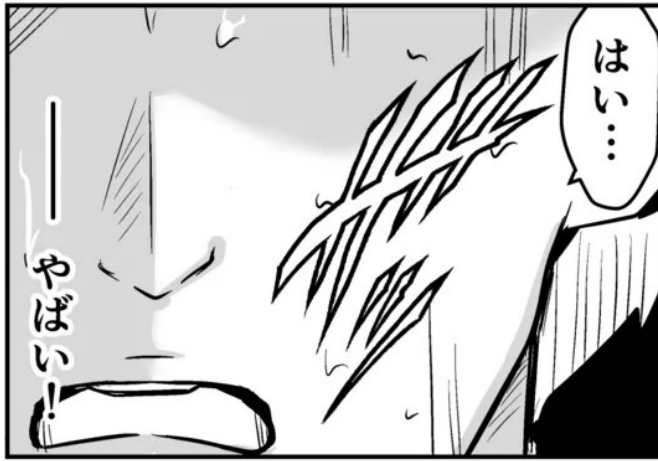


でも、大丈夫！

今から貴女の脚も  
同じになるわ！

嬉しいでしょ？

えっ…



はい…

——  
やばい！



嬉しいよね？



余計な事は  
考えないで。

ひっ！

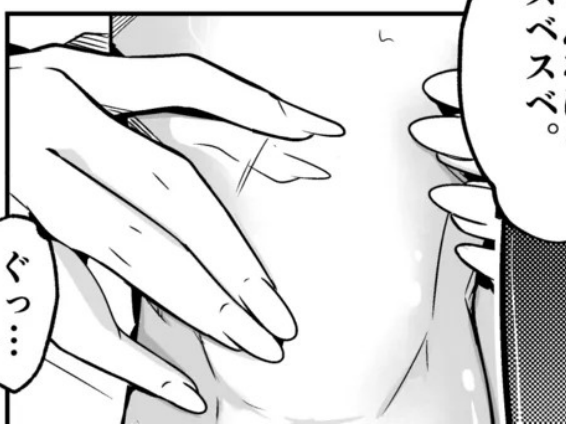


想像してみて…

やばいぞーこれ！

このままじゃ俺…

本当に！



太ももが内側に近づいて自然に膝同士が触れるね。

ただそれだけなのに意識しちゃう。

柔らかさも感触も違うから。

そうそう。

重心も変わって筋力も落ちてるから

ガク

ガク

わっ!

グッ

ほら

立てなくなっちゃった!

フ



トリツク  
じゃないわ。

それに  
触れる空気も違う。

なでるように  
通り抜け  
肌の輪郭を  
繊細に感じる…

本当に力が  
入らないでしょ？

まるで  
自分の肌じゃ  
ないみたい。

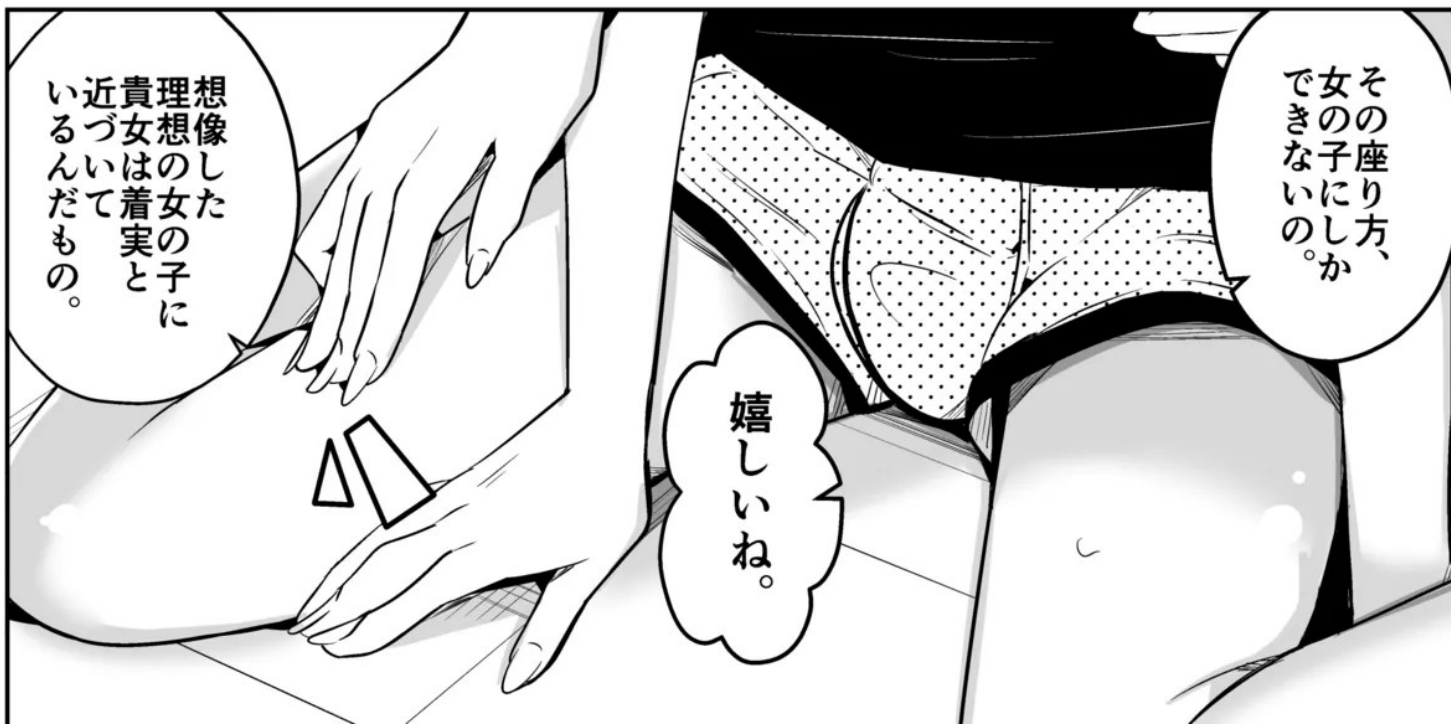


それに  
気づいてる？



これが…

女の子の肌よ。



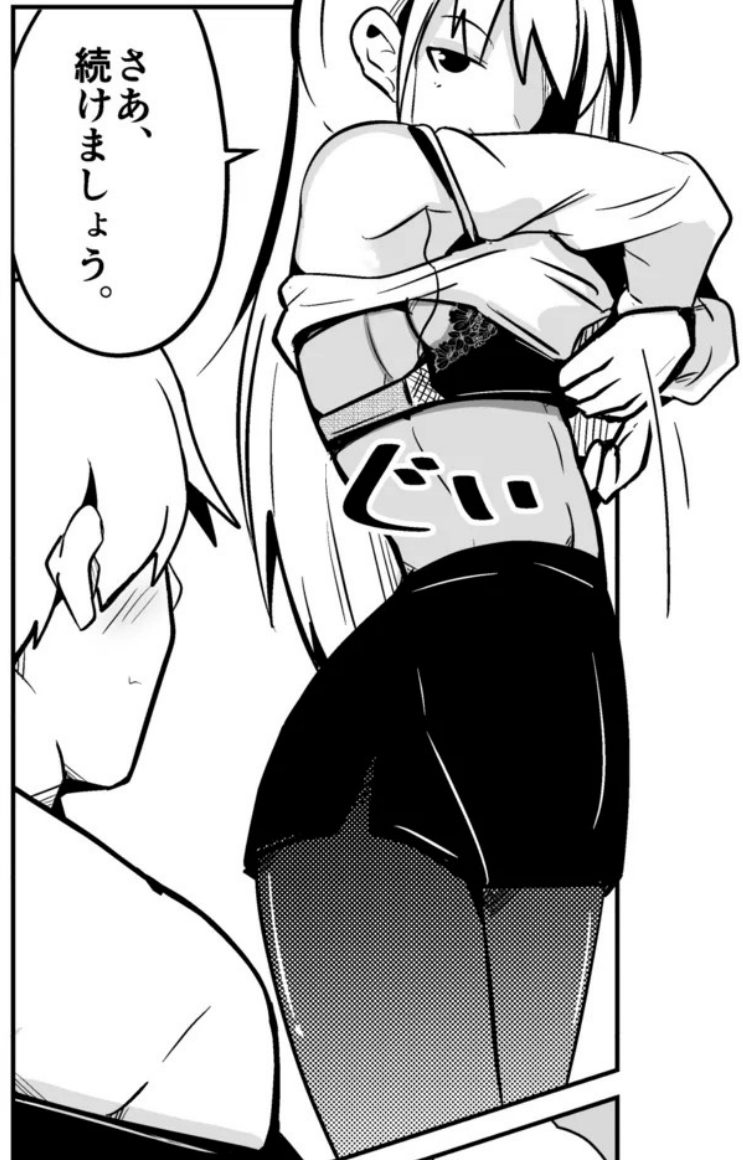
その座り方、  
女の子にしか  
できないの。

嬉しいね。

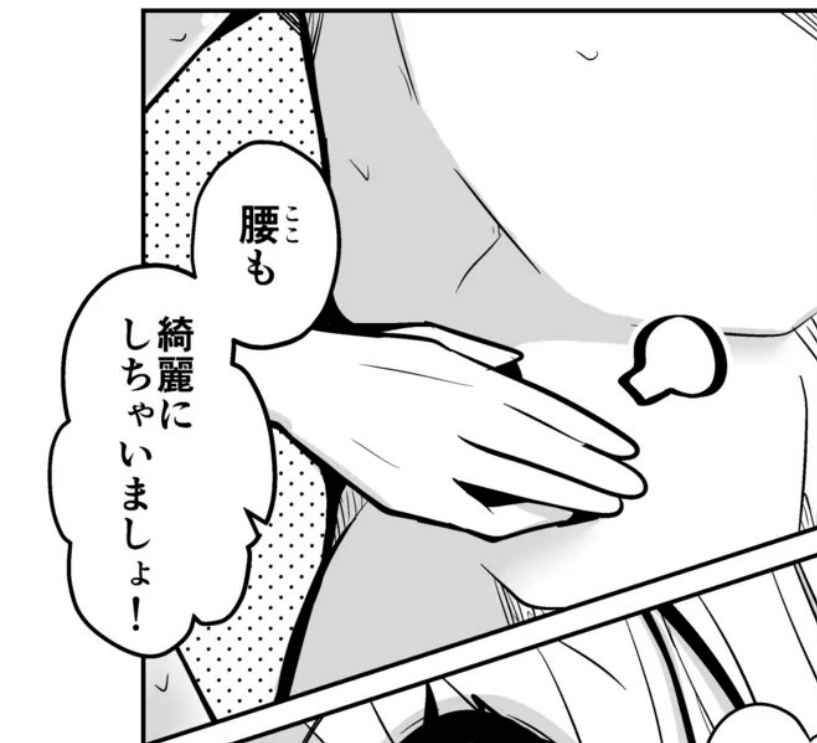
理想の女の子に  
近づいた  
貴女は着実と  
いるんだもの。



このままじゃ  
立つのも難しい  
でしょうから。



さあ、  
続けましょう。



腰も

綺麗に  
しちゃいませよ！



胸回り。  
貴女と私で  
こんなにも  
違うんだよ。

腕も脚も  
私より細いの。

おかしいよね？  
嫌だよね？

こんなに寸胸で  
かわいくない  
もんね。

そんな事…

じゃあ、  
想像しよっか！

貴女の  
理想の  
女の子。

その子の腰は  
どんなだった？

でも、  
それだけじゃない。

きゅっと  
しまつて細くて、

骨盤が大きく、  
くびれを  
強調させる。

そして  
柔らかいわ。

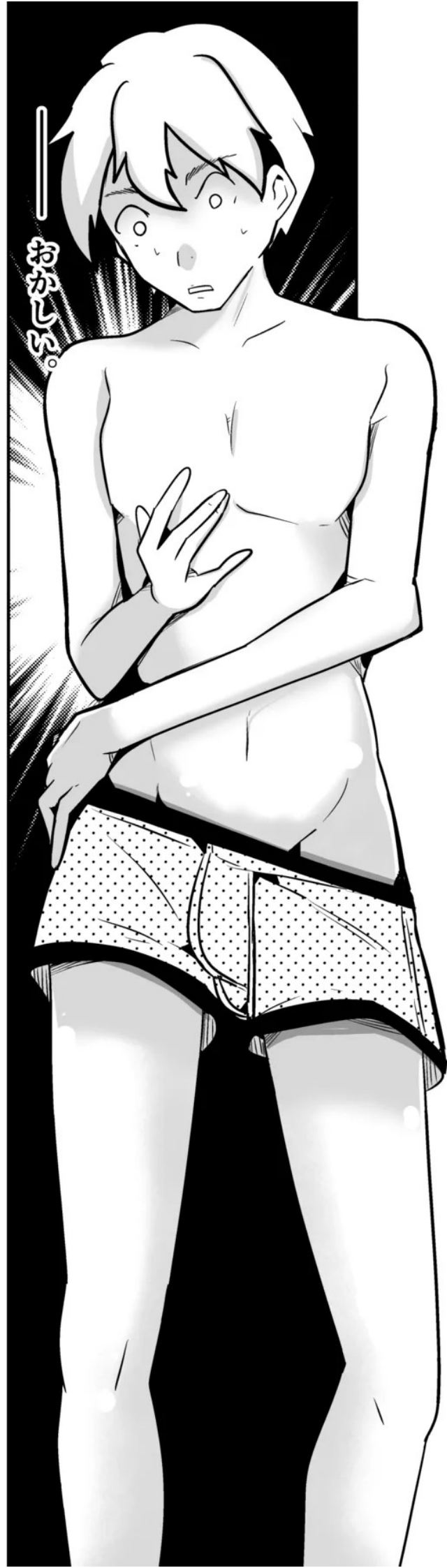
ふに



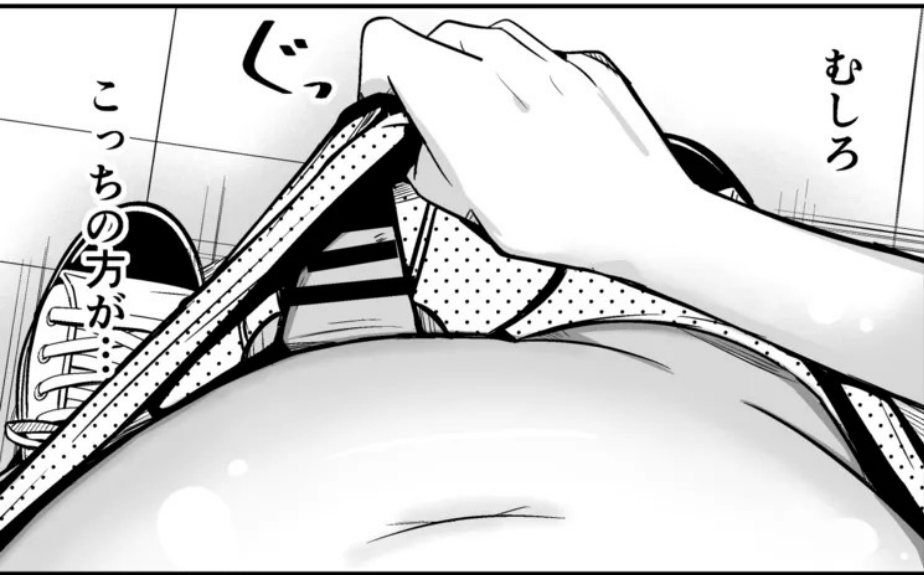
細くなった腕、脚、

あんなにも  
違和感があったのに

元から  
こうだったようない



——おかしい。



むしろ

じ

こっちの方が



ほら、  
見てごらん。



そうだね。

おちんちん、  
違和感あるね。



おかしいもんね。

ここだけ  
こんなで  
膨らんで。

それに顔も

こんなに  
身体のラインは  
綺麗なのに

ここだって  
ぺたんこ…

…嫌だよね？

いや…です。

じゃあ、  
どうなりたい？

おれ…  
女の子…に

そうだね。  
なりたいね!

なりたくない…

何言ってるんだ?  
俺…

女の子になんて

なりたいわけじゃ…

だって  
あなたは

女の子に  
なりたいん  
男の子だもの。

…はい。

それじゃ  
目を閉じて。

ムチッ

想像しなさい。

貴女の  
理想の  
女の子。

目はぱっちり  
二重だっけ？

まつ毛も  
長いんじゃない？

何か  
覆いかさ  
さるよ

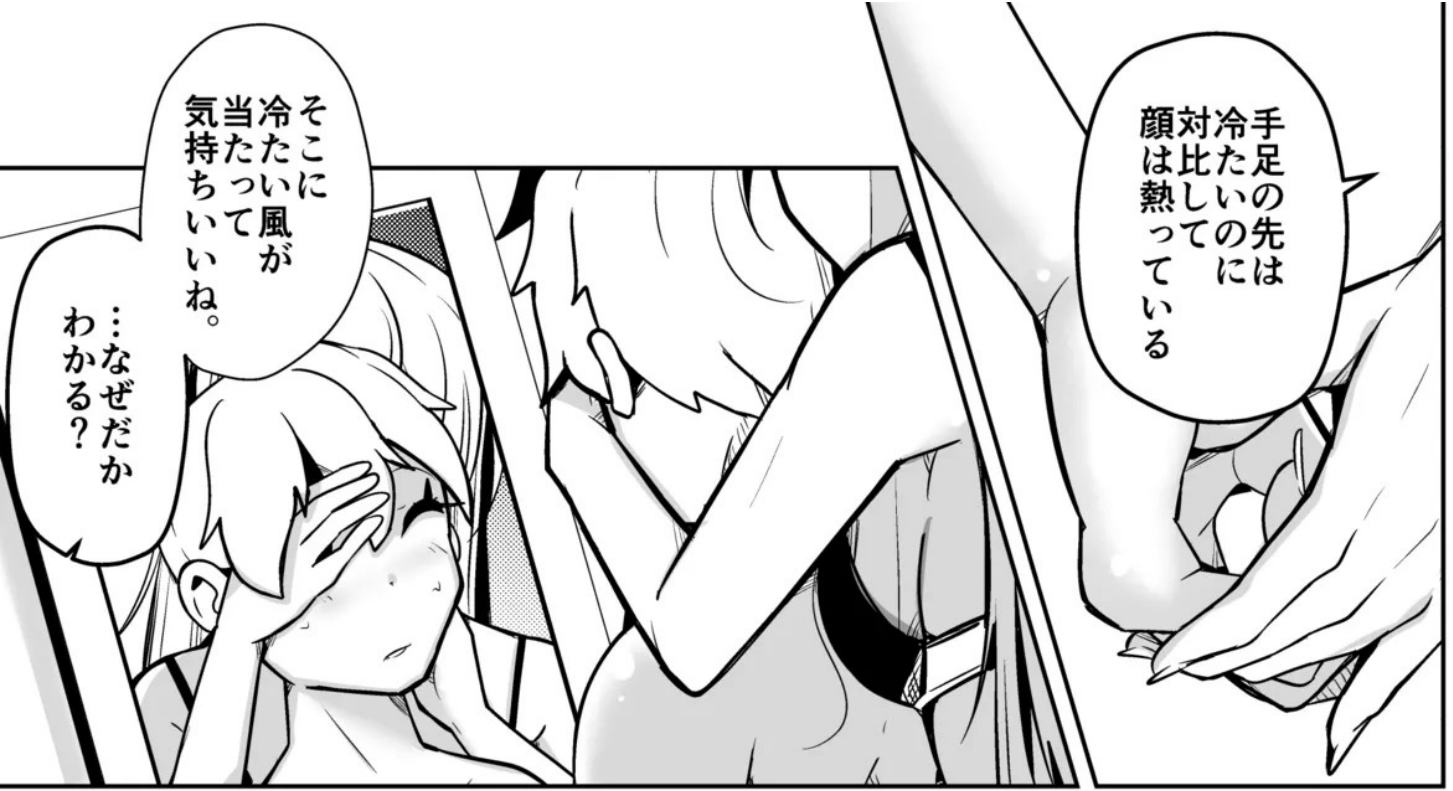
目元が重く  
なったでしょ？

でも、それが  
自分の体の  
一部みたい

目を瞑っていても  
変化がわかるね。

それに  
まつ毛の先が  
瞼に触れて  
チクリとする。

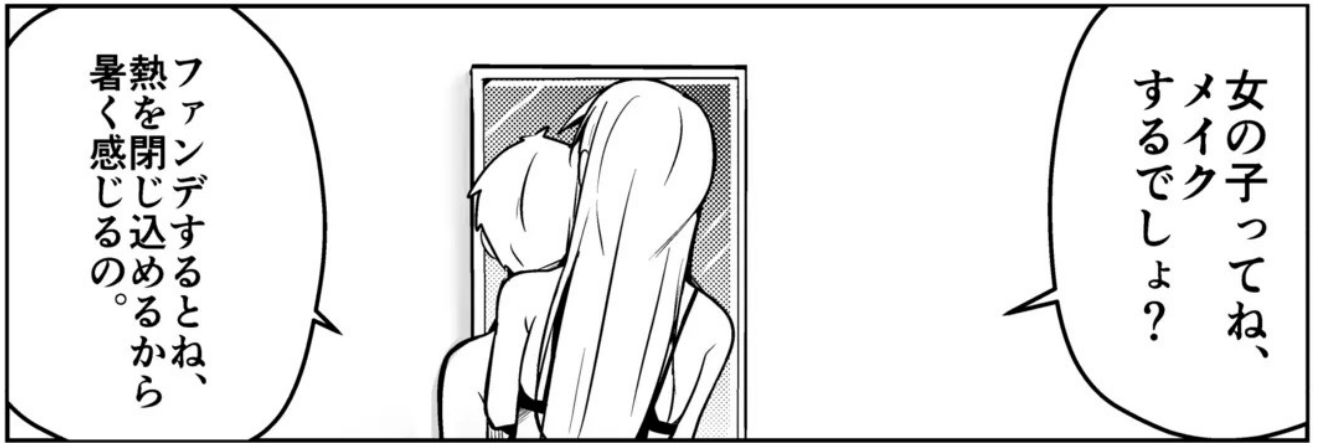
でも、  
目元だけじゃ  
ないわ。



手足の先は冷たいのに対比して顔は熱っている

そこに冷たい風が当たって気持ちいいね。

…なぜだかわかる？



女の子ってね、メイクするでしょ？

ファンデするとね、熱を閉じ込めるから暑く感じるの。



触れられただけでわかる…肌を覆うメイクの層

そして…

ぷるんとみずみずしい

口の紅の

ゲグッ

ぬるりとした感触…





だんだんと  
ボリュームが  
増していく毛髪。

その一本一本が  
繊細でまるで  
シルクのように。



肩に髪が  
当たって  
ゾワッとする。

風でなびく髪が  
首筋を撫でて  
こそばゆい。

どみみ



目を瞑って  
いるのに、

：いいえ  
瞑っている  
からこそ  
変化を敏感に  
捉えるの。



甘い香り。  
女の子の匂い。

取り巻く空気が  
貴女をより  
昂らせるの…。



さあ  
次は髪よ。

しつかり  
想像なさい。



そして  
喉仏がなくなつて

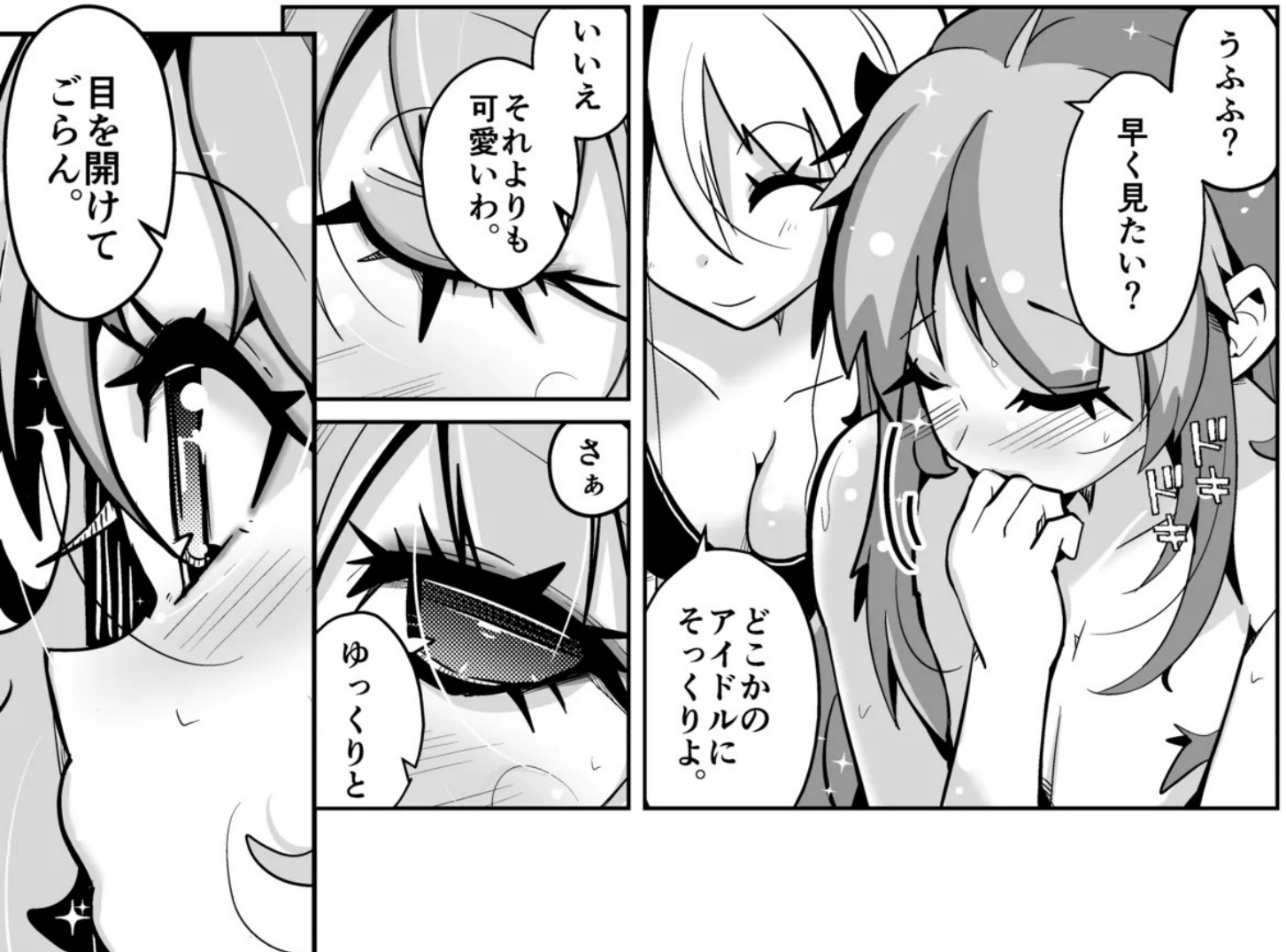
さ！  
声出してみて。

は、はい…



はっ…

なんて…  
か、可愛い声…



うふふっ？

早く見たい？

どこかの  
アイドルに  
そっくりよ。

いいえ

それよりも  
可愛いわ。

さあ

ゆっくりと

目を開けて  
ごらん。



想像してみてください。

貴女は  
パニースーツを  
着ているの。

ピッタリと  
体のラインに  
密着して

あなたの  
腰の細さを  
際立たせるわ。

嫌でも  
意識する。

はらっ

ぎゅっと  
押さえつけられて  
実感する。

ああ、これが  
女の子の体  
なんだって。

…でも

すぐに  
否定される。

その締め付けで  
貴女の  
柔らかい肉の  
食い込みを…。

股間の違和感。

ピッタリと  
美しいラインから  
逸脱したものが  
貴女を否定する。

それは  
おちんちん。

でもそれが  
皮肉にも  
意識させるの。

女の子の服を  
着ている  
という事を。

その事実  
に興奮する。  
貴女は

なくなっ  
て欲しい  
のに  
大きくなる。

ほらみて。

すごく可愛  
くなったね。

でも貴女は  
満たされない。

……だって  
おっばいはないし、  
ついたまま。

だって

私は  
女の子だから…。

そうね。

こんなの  
いらぬのに。

私のおっばい  
羨ましい？

コフ

あなたも  
欲しい？

はい…

じゃあ  
想像しなさい。

貴女の理想の  
おっばいを。

あーるし

女の子が羨むような大きくて柔らかく

それでいてハリのある乳首がツンと突き上がって…

ふっ…

お姉さんのおっぱい…

…どうしたの？

私、理想です。

…そう。

嬉しいわ。

では、しっかり感じて想像なさい。

それが貴女の胸についてると。

うん。

胸に重力を  
感じてくる。

胸にできた隙間が  
だんだんと  
埋まっていき

そして

たわわに実った  
その先端は

ぽ  
む

ううっ

それが女の子の  
おっぱい。

…乳首よ。

布が擦れるだけで  
敏感に反応する。

とめ

目を開けて。



おんこ  
///

ふふ。  
よほど  
嬉しいのね。



はい！

だから、  
おちんちんは  
必要ないわね。



おねえさん、  
あの、わたし  
これ……

そうね。  
あなたは女の子。



象徴とも言える  
おちんちん。  
……永遠に。

それじゃ  
想像しましょう！  
貴女に残った  
最後の男性の部分。

あの…

ちよ？

あう…

貴女は自分の姿を見て、興奮してる。勃起してる。

それは男性としての欲望。

うっ…

…だから

それを吐き出さないといけないの。

はう…

気持ち良いでしょ？

おちんちんの先端が熱いね？

出しちゃいなさい。

ひゃく

ひゃく





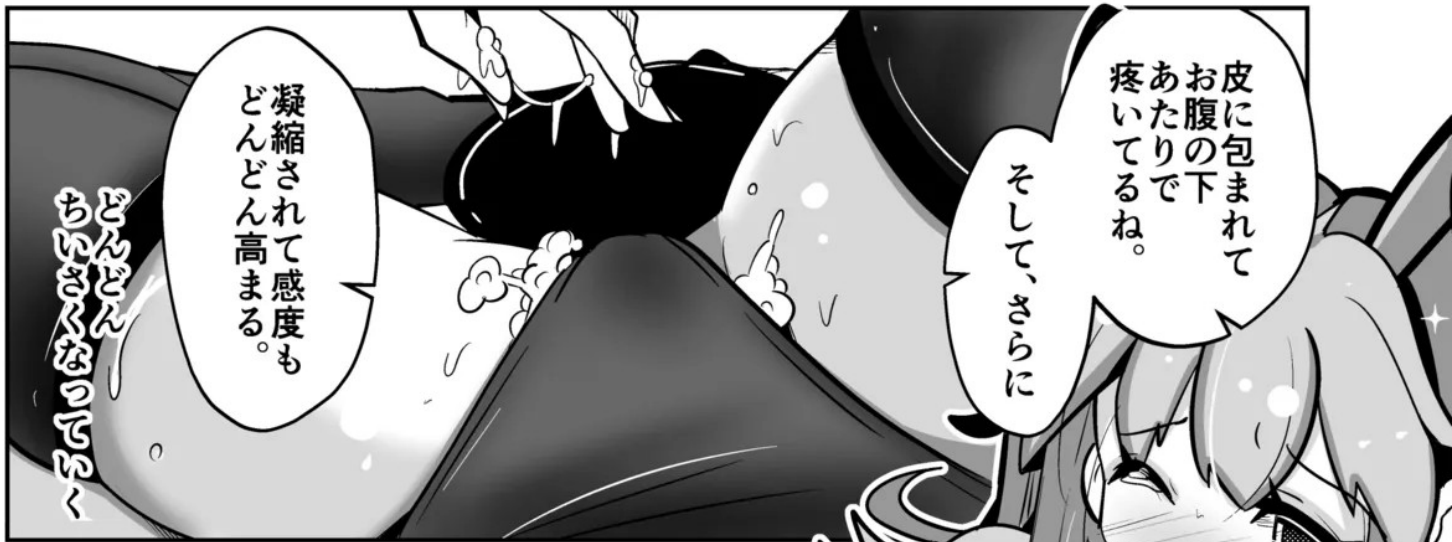
わかるかしら？

熱かった  
おちんちんが  
さきつちよんが

だんだんと  
お腹の方に  
近づいているの。

わたしのおちんちん

ああ…わかる。



皮に包まれて  
お腹の下  
あたりで  
疼いてるね。

そして、さらに

凝縮されて感度も  
どんどん高まる。

どんどん  
ちいさな泡で



貴女は  
女の子じゃ  
なくなつたのよ。

どた



もう射精は  
できない。

でも、



おちんちんは  
すっかり  
なくなつて

わずかな  
突起を残して  
消えちゃつた。

その証拠に  
生地が  
ピッタリ股に  
吸い付いてる。



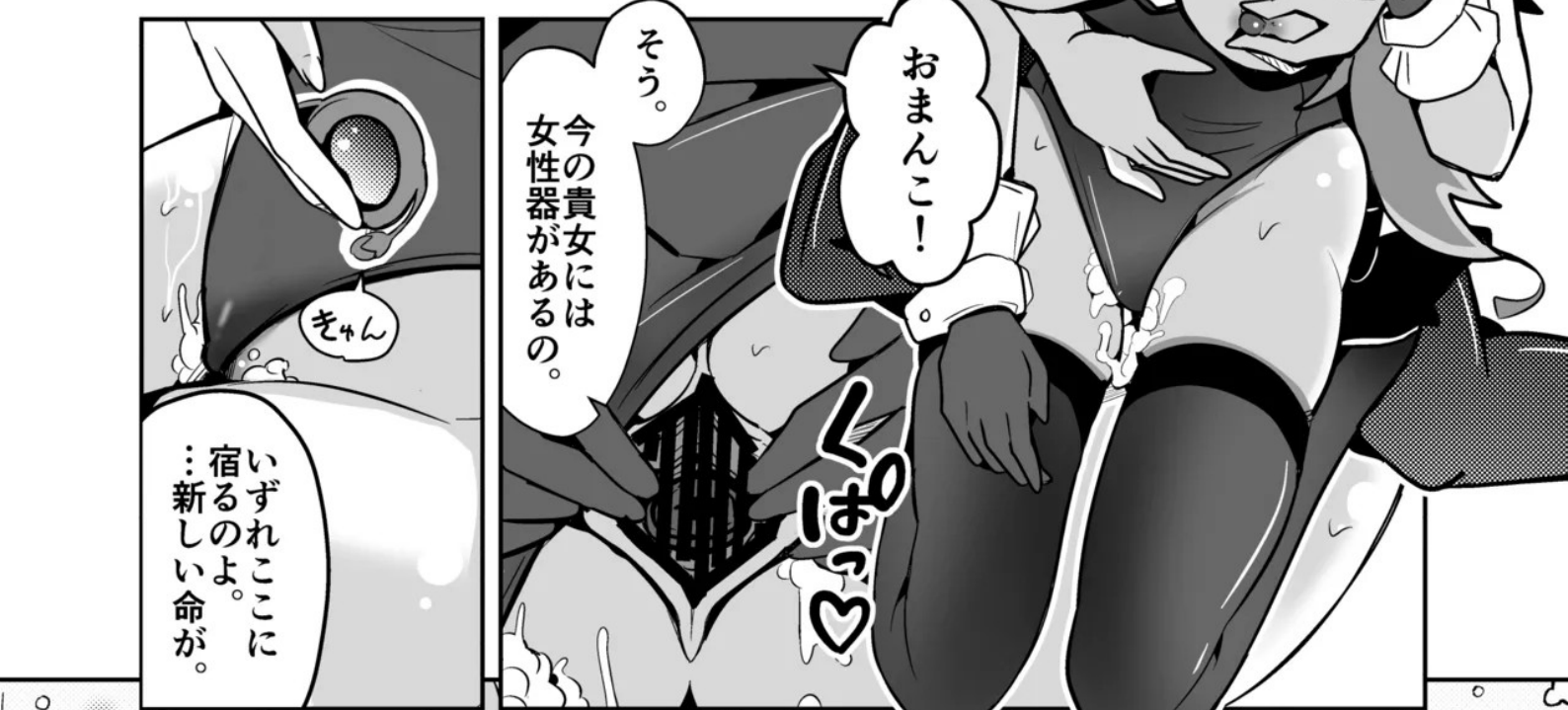
お腹の奥  
何かあるでしょ？  
…それが子宮よ。

子宮？

そう。

女の子だけが持つ  
赤ちゃんのお部屋。

あああっ！



おまんこ！

くほっ♡

そう。

今の貴女には  
女性器があるの。

きゃん

いずれここに  
宿るのよ。  
…新しい命が。



おめでとう。

あああっ…♡

今、あなたは  
完全に女の子に  
生まれ変わったのよ。

ありがとう  
ござりますっ！

それだけじゃないの。

想像してみてください。

これからは、  
可愛いスカート  
を外にかけるの。

歩いたときに  
揺れるスカート。

歩調に半歩遅れて  
追いついてくる  
生地が膝に  
触れるたびに  
貴女は意識する。

ああ、女の子の服を  
身につけて  
いるんだなって。

それが  
とてつもなく  
嬉しいよね？

そして、  
視線も  
気になるの。

みんなが  
あなたの可愛さに  
釘付けだから。

そんな  
人たちを見て  
貴女は  
優越感に浸る。

だって、  
あなたは

自分がこの世で  
一番可愛いって  
自覚してるもの！

そう。  
おトイレも  
違うわ。

貴女は  
女の子だから、  
おしっこは  
座ってするし  
生理だって  
始まる。

女の子だから、  
おちんちん  
なんてないの。

そのかわり  
あるのは  
つるつるの  
ワレメ。

ここにはいるの。  
おちんちんが。

ここに入るの？

ええ。

そんな事を  
想像していると  
疼いてくるよね。

もみ

もみ

そして  
知りたくなる。

女の子の  
快感を。

良いんだよ。

だって貴女は  
女の子だもの。

自分の事は  
知らなきゃ  
ダメなもの。

さあ

優しく  
触れてみて。

ふう...

可愛い声  
漏れちゃったね。

……そう上手。  
優しく軽く  
撫でてあげるの。

おちんちんみた  
く  
激しく刺激を  
与えちゃダメよ。

あ...

ん...

あ...

ゆっくり  
やさしくね。

なにこれえ...

なんか  
切なくて...

男の子と  
全然違うでしょ？

お股がジンジン  
してきちゃう

……ふふ。  
濡れてきたね。

……うん。  
全然違う。

あっ！

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

なにかくるっ！

んんん

んんん

んんん

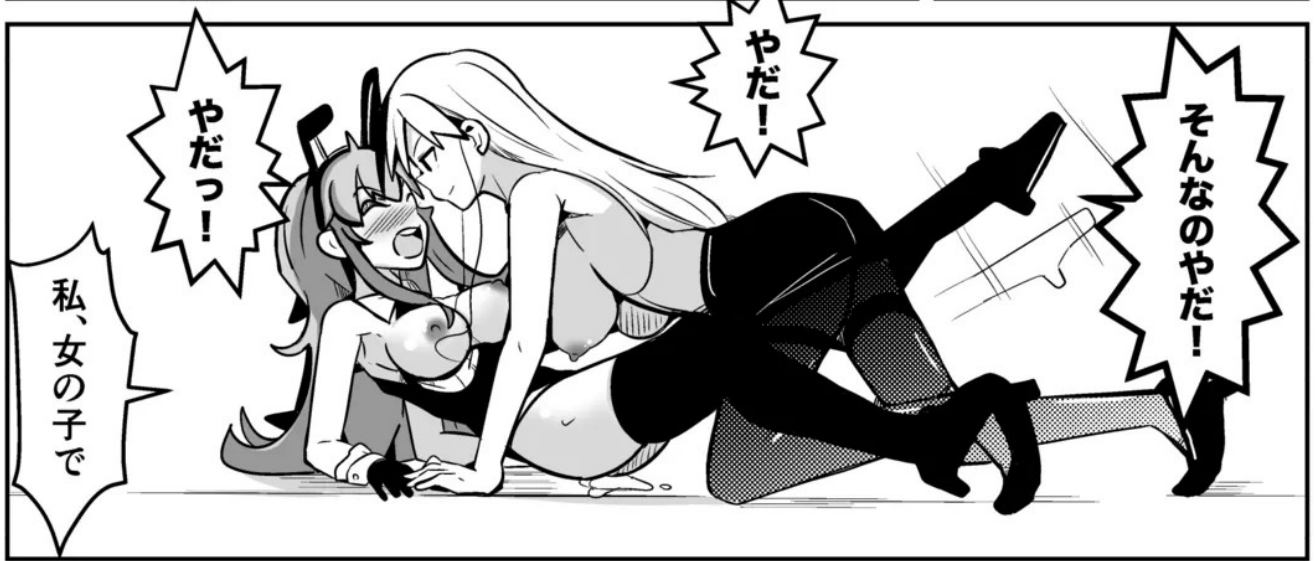
うふふ。

初イキ  
おめでとう。

嬉しい♡  
これがい♡  
女の子のお…♡

知っちゃったね。  
女の子の快感。

男さっきの快感  
なんて比に  
ならないよ♡





男に  
もどって...?

酷い...  
そんな、私、

あっ

はっ

暗示は  
解けてるよ。

だから今の姿は  
貴女の本心を  
投影している。

つまり貴女は  
自分の意思で  
女の子を  
選んだの。

ほあああ

嬉しいのね。

じゃあ

次に何を  
して欲しいのか  
想像してみてください。



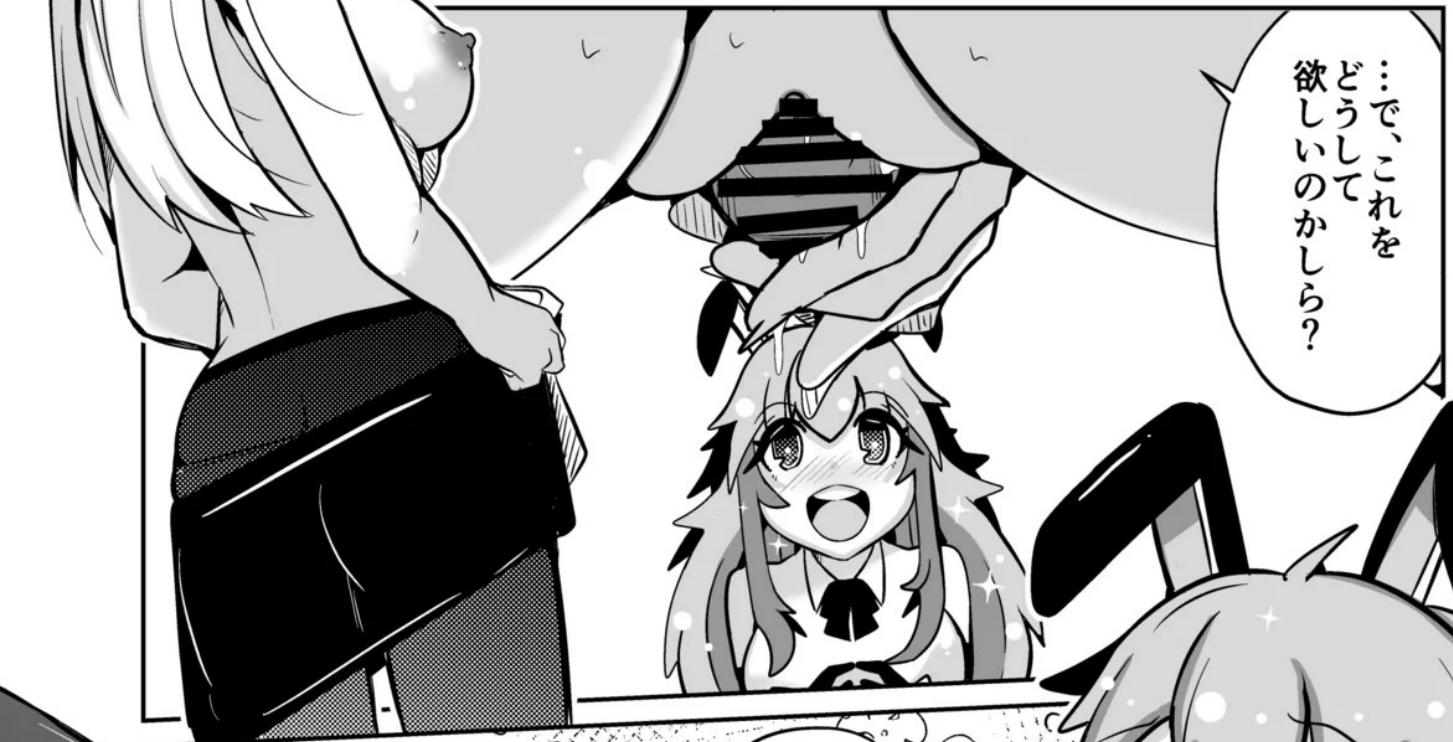
!?





素直な子。

ふふっ。  
かわいい。



…で、これを  
どうして  
欲しいのかしら？

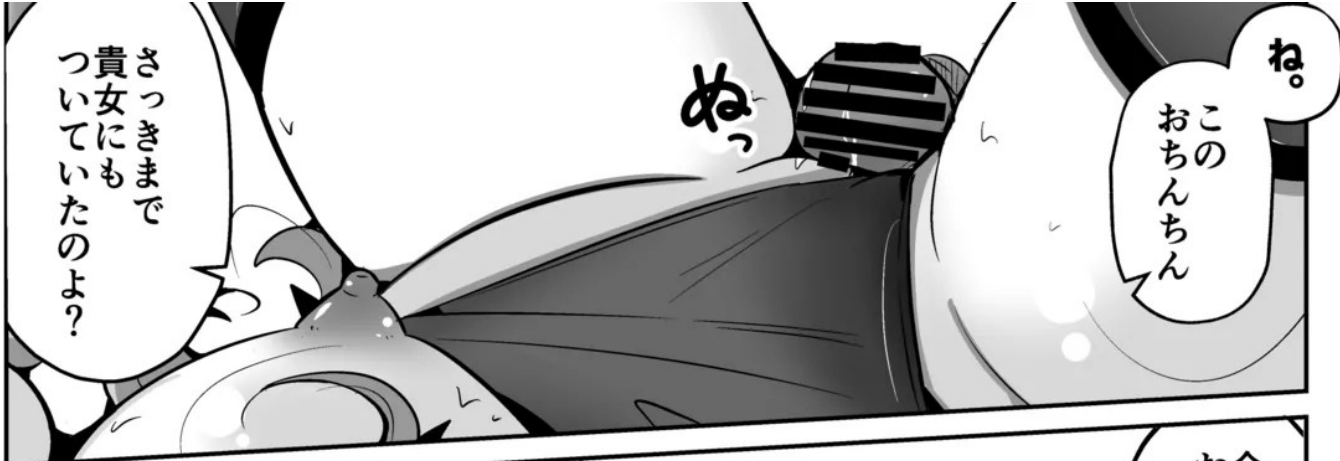


お姉さんの  
おちんちんを  
♡

わたしの  
おまんこに  
挿入して  
くださいっ ♡

えらいわね。  
よく言えたね。

くほま



それは貴女が  
女の子である  
という事。

こうして  
おちんちんを  
受け入れている。

そうよ。

嬉しい？

しっか  
り根元  
まで  
入ったわ。

んう

コッ

それこそが  
あなたの  
願いの  
悦びの  
根源。

…違う？

ううん。

ふふ。

きゃー

きゃーっ

じゃあ、  
動くわね。





良いのよ  
我慢しないで。

貴女は女の子  
なのだから。



さあ

もっと嬌声を  
聞かせて。

男の子の時は  
想像も  
できなかった  
でしょ？

自分が  
おちんちんで  
突かれて

子宮きゅー  
ってさせて

きゃー♡

こんなにも  
喘ぐなんて。

そうそう。  
すごく可愛い。

あー♡♡



ほら

顔見て  
ごらんなさい。

もう男の面影は  
微塵もない。

そこに映るのは  
アイドル顔負けの  
美少女が蕩ける様。

これは貴女が  
望んだこと。

そうよね？

はうっ…  
うん。

そう…

だからあ…  
もっと

…ふふ。  
本当に  
えっちな子。

もっとお…  
はげしく…

ささ

わめかさうん♡

ぱんぷ♡

女のおんこ♡  
すき♡

ビクビクして  
キューっってん♡  
幸せなの♡

カッ

…そう。  
良かったわ。

わたし、  
欲しい♡

お姉さんの、  
せーし♡

ごーん♡

ごーん♡

わしかたない  
わねえ！





本当に女の子になる

暗黒

本当に女の子になる

暗示

2025/12/03

著者:いわした

pixiv:14897019

X(twitter):iwashitan

web:<https://www.iwashitan.com>